

# 香童の桜

平成26年6月16日  
壬生町立稲葉小学校  
No 3 文責 鈴木エツ子

6月13日(金)、全校遠足を実施しました。晴天に恵まれ、楽しい一日を過ごすことができました。嘉陽が丘ふれあい広場で途中休憩をし、わんぱく公園までがんばって歩きました。稲葉小学校のよさは、「高学年児童が低学年のことを気遣いながら活動できる」ところですが、全校遠足でも子どもたちのすばらしい姿を見ることができました。高学年が、1年生の歩く速さについて声をかけたりトイレの心配をしたりして活動していました。

たぬきの迷路やアスレチックで遊んだり「ふしぎの船」でレーザーや赤外線・鏡・水玉などの不思議を体験したりしました。「こどもの城」でも、恐竜滑り台やボールで楽しい時間を過ごしました。汗いっぱいになって遊び、歩いて帰れるかしらと心配になりましたが、1年生もしっかりと歩くことができました。家庭や学校だけでは経験できない集団活動を通して「何事もねばり強く努力する子ども」を育成していきたいと考えています。



## 新体力テスト実施 5月27日(火)

50m走、立ち幅跳び、ソフトボール投げ、握力、反復横跳び、長座体前屈、上体起こし、シャトルランの8種目について体力テストを行いました。子どもたちは、自分の持てる力を十分に発揮しようと一生懸命に取り組んでいました。今年度の結果については、コンピュータ診断の分析を待ちたいと思いますが、昨年度の状況は、全国平均とほぼ同様の結果になっています。学年によっても、また男女の違いもあり、一概には言えませんが平均すると下表のようになります。

|    |       | 握力<br>(kg) | 上体起<br>(回) | 体前屈<br>(cm) | 反復横<br>(点) | シャトルラン<br>(回) | 50m走<br>(秒) | 立ち幅<br>(cm) | ボール投<br>(m) |
|----|-------|------------|------------|-------------|------------|---------------|-------------|-------------|-------------|
| 男子 | 稲葉小平均 | 13.3       | 17.1       | 28.9        | 37.9       | 43.8          | 10.0        | 134.8       | 17.7        |
|    | 全国平均  | 14.2       | 16.9       | 30.4        | 36.9       | 41.3          | 10.0        | 143.1       | 19.2        |
| 女子 | 稲葉小平均 | 13.7       | 17.0       | 29.7        | 37.4       | 42.6          | 10.0        | 125.4       | 18.5        |
|    | 全国平均  | 13.7       | 17.0       | 29.7        | 37.4       | 42.6          | 10.0        | 132.1       | 18.5        |

立ち幅跳びは男女とも全国平均を下回りましたが、反復横跳びやシャトルラン、50m走のように走る種目においては全国平均とほぼ同じか上回る状況でした。普段から「走り回る」ような遊びをよく行っているの、走力がついてきているのではないかと考えられます。反面、ソフトボール投げの様子からは、日常生活で「投げる」経験が少なく投げ方を知らない児童の様子も見られました。

学校では、体育の授業の中で柔軟性や筋力を高めるような運動を取り入れたりスポーツタイム(木曜日の朝の活動)を設定したりして体力の向上を図っています。また、なわとびカードやマラソンカードなどを活用して児童が、目標を持って体力作りに取り組めるようにしていきます。御家庭でも、キャッチボールやなわとびなど、いっしょにやってみてください。

## 平成26年度第1回学校評議員会

6月11日(水)平成26年度第1回学校評議員会を行いました。子どもたちの安全な登下校やあいさつ、学校の教育環境などについて話し合いました。稲葉小学校の授業参観といなば保育園の遠足が同じ日になってしまったことも話題にありました。次年度の行事予定が決まったら保育園とも連絡を取れるようにしたいと考えています。平成26年度お世話になる学校評議員さんを御紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。

大塚 亮介 様 大場 寛乃 様  
杉山 千衣子 様 黒子 徳 様 です。

6月4日(水)に町の陸上競技場で「壬生町小学校陸上記録会」が行われました。自分の力を出し切ろうと一生懸命に競技している姿に感動しました。見学や応援の態度もすばらしく、声をそろえて声援をおくっていました。



「いなば花と緑の郷づくり協議会」の皆様  
大変お世話になりました。！！  
さつまの苗を植えました。

6月11日（水）「いなば花と緑の郷づくり協議会」の皆様にお世話になって、苗の植えを行いました。残念ながら小雨にふられてしまったので、今年は、いなば保育園からは園長先生と先生方が応援に来てくださり稲葉小学校2年生が植えました。



協議会会長の伊藤充哉様から、苗の植え方について教えていただき、一生懸命に植えました。「いなば花と緑の郷づくり協議会」の方々が大勢で来てくださり、畑を耕したり畝を作ったりマルチを引いたりしてくださいました。さつまの苗植えは、今年で12年目になるということです。本当に地域の方々に支えられて体験させていただいています。

## 修学旅行 5月21日～22日

出発の時は雨模様で天候が危ぶまれましたが、午後には晴れ間も見られ予定通り活動することができました。第1日目は、鎌倉八幡宮から班別に頼朝の墓・高德院大仏・本覚寺・長谷寺等の見学を行いました。事前学習で見学地を話し合ったり調べていき、実際の見学を通して確認したり学習を深めたりしていました。芦ノ湖では、遊覧船に乗って楽しい思い出もできました。2日目は、大湧谷で自然の不思議に触れた後、箱根で蒲鉾作り体験をしました。魚のすり身を専用の道具でよくこねて形を作ります。職人さんは、とても簡単そうにつくって見せてくれるのですが、実際に作ってみるとなかなか思ったようにはいきません。でも、自分で作った蒲鉾もちくわも特別おいしかったことと思います。きつと夕食の時には、おいしいお土産と一緒に「お土産話」にも花を咲かせたことと思います。



## 学力向上アドバイザー派遣事業

今日、子どもたちを取り巻く環境は、少子化、情報化、グローバル化などの進行に伴い常に変化し、将来の予測が困難な状況が生じています。栃木県教育委員会では、このような状況を踏まえ、「とちぎの子どもたちを自らの力で自分の未来を力強く切り拓いていける人間に育てます」の基本理念の下、諸施策を実施しています。

具体的には、悉皆による県版学力調査である「とちぎっ子学習状況調査」を実施するとともに、調査を要とした本県独自の新たな学力向上システムを構築することで、児童生徒の主体的な学びを確立し、学力向上を図りたいと考えています。毎年180校程度（全体の3分の1）の学校を学力向上アドバイザー派遣指定校とし、学力向上システムの向上を図ります。3年間で全ての公立小・中学校に派遣し、本県児童生徒一人一人の学力向上を図ります。

平成26年度、稲葉小学校が栃木県教育委員会の学力向上アドバイザー派遣事業指定校になります。せっかくの機会ですので、本校児童の学力向上を目指して全職員で努力していききたいと考えています。

### Q 学力向上アドバイザー派遣事業って？

A 各学校が主体的に行っている取組を支援するため、「とちぎっ子学習状況調査」の分析結果等を基にした改善案の提案や、情報提供等を行います。また、授業研究や家庭学習等における指導・助言を行います。

学力向上アドバイザーとして稲葉小学校に 綱川 浄恵 先生がいらっしゃいます。「とちぎっ子学習状況調査」の結果を分析し、良さを伸ばしながら改善すべき所は改善して学力向上を目指していききたいと思っています。